

## 題材名「地域資源を活かした作品制作（デザイン+メディアアート）」

学校	奈良市立一条高校	氏名	佐藤 隼	科目	美術Ⅱ	学年	2	時間	6
----	----------	----	------	----	-----	----	---	----	---

### 1 題材の概要

奈良県大和郡山市農業水産課との協働により、大和郡山市制 70 周年及び金魚伝来 300 年を記念したイベント「金魚サミット in 大和郡山」を彩る展示物の作品制作を通して、感じることや考えることを課題とし、大和郡山市のシンボルである「金魚」の新たな見せ方について生徒同士のチームでアイデアを出し合い、作品を制作展示するまでをパッケージとしたものである。

### 2 題材の目標

#### 【知識及び技能】

- ・形や色彩、素材などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。〔共通事項〕
- ・意図に応じて材料や用具、展示空間を生かすとともに、主題にあった表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表す。「A表現」(2)デザイン イ(ア)

#### 【思考力、判断力、表現力等】

- ・目的や条件などを基に人と社会をつなぐデザインの働きについて考え、主題を生成し、個性豊かで創造的な表現の構想を練る。「A表現」(2)デザイン ア(ア)(イ)
- ・目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深める。「B鑑賞」ア(イ)

#### 【学びに向かう力、人間性等】

- ・主体的に目的や条件などを基にした金魚作品の表現の創造活動に取り組もうとする。
- ・主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい金魚作品について考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

### 3 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p><b>知</b> 形や色彩、素材などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p> <p><b>技</b> 意図に応じて材料や用具の特性、光や空間などを生かすとともに、表現方法を創意工夫し、金魚の構造や歴史的背景を理解しながら、主題を追求して創造的に表している。</p>	<p><b>発</b> 目的や条件などを基に人と社会をつなぐデザインの働きについて考え、主題を生成し、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。</p> <p><b>鑑</b> 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。</p>	<p><b>態表</b> 主体的に目的や条件などを基にした金魚作品の表現の創造活動に取り組もうとしている。</p> <p><b>態鑑</b> 主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい金魚作品について考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。</p>

### 4 主な題材の学習内容と評価

学習のねらい、学習活動 ※「●」は、学習のねらい、「・」は、学習活動	評価方法
<p>1. 導入、発想や構想 (2時間)</p> <p>●主題を生成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者と協働し話し合いながら、目的や条件などを基に人と社会をつなぐデザインの働きについて考え、主題を生成する。</li> </ul> <p>●主題を基に構想を練る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意図に応じて材料や用具、展示空間を生かすとともに、主題にあった表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的な構想を練る。</li> <li>・作品が鑑賞者に与える効果を考え、作品の構造やレイアウト等を構想する。</li> </ul> <p>2. 制作 (3時間)</p> <p>●発想や構想したことを基に創造的に表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意図に応じて材料や用具の特性、光や空間などを生かすとともに、表現方法を創意工夫し、金魚の構造や歴史的背景を理解しながら、主題を追求して創造的に表す。</li> <li>・制作の途中に相互鑑賞、意見交換などの言語活動を行い、表現の意図を説明し合い、表したいものを明確にしながら他者と協働して作品を完成させる。</li> <li>・展示エリア (DMG MORI やまと郡山城ホール) で展示する。</li> </ul> <p>3. 鑑賞 (1時間)</p> <p>●展示作品を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・完成させて展示してある作品を鑑賞し、制作過程や作品から感じたこと考えたことなどを文章にまとめ、話し合う。</li> </ul>	<p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や歴史的背景から読み解く姿勢を見取る。</li> </ul> <p>【活動の様子、発言内容】</p> <p>(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表現するための創造的な工夫を見取ると同時に、空間的な造形力が備わっているかを見取る。</li> </ul> <p>【活動の様子、作品、ワークシート】</p> <p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形や色彩、素材などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解しているか見取る。</li> </ul> <p>【活動の様子、作品、発言内容】</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に制作や鑑賞を通して目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。</li> </ul> <p>【活動の様子、発言内容、提出物】</p>

